



西南学院大学女子同窓会

西南ゆりの会

会報 **28** 号

2021年3月31日発行
〈発行人〉波多江愛子

2021年3月 私たちは発足35周年を迎えました

西南学院大学女子同窓会



発足

周年



写真上＝「密」を避けるため波多江会長（中央）と松永（右）・塚田両副会長がバルーンを携えて発足35周年を表現しました（2021年2月19日、西南学院百年館ロビーにある校歌が描かれた陶板前で）
写真下左＝1986年3月29日の発足式の記念写真
写真下右＝会報は0号から27号まで全て西南ゆりの会のホームページでご覧いただけます

希望を届ける同窓会

会長 波多江 愛子

西南ゆりの会の活動で感じるのは「希望」の力です。「SEINAN Woman of the Year（西南ウーマン）」（顕著な活躍をした女子同窓生を顕彰する活動）では、同窓生から「私も頑張ろうと元気が出た」との声を多くいただきました。大学が行ったコロナ禍で困窮する学生への食料支援をお手伝いした際のアンケートには「力強く頑張れる気持ちが湧いた」とありました。キャリア支援事業に参加した学生は、先輩女子同窓生の話に将来の自分を重ねたのか、目を輝かせていました。「希望」は人の原動力です。人生には大変な時期、不安なとき、迷うことが多くありますが、西南ゆりの会は「希望を届ける同窓会」を目指して、これからも活動を続けていきます。

コロナに負けるな

女子同窓生のボランティア活動

新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって私たちの仕事や暮らしが大きく影響を受けています。そうした中で、女子同窓生たちがさまざまな形でボランティア活動に携わっています。ここで紹介するのはほんの一部ですが、このような活動は、女子同窓生の誇りでもあり、励みにもなっています。

食料支援

コロナ禍で経済的に困窮した学生を支援しようと西南学院大学は、ボランティアセンターを中心に2020年6月から食料支援活動を始めました。西南ゆりの会でも寄付金を集

めて食材を提供するなどこの活動を積極的にサポート。毎回、理事・評議員の他、有志の方も含めて約10人が事前に1人分ずつのパック詰め作業と当日の学生への配布にあたり、12月まで7回で延べ約1300人の学生に直接食料を配布す

ることができました。写真上、中。

アルバイトの解雇や慣れないリモート授業、1日1食の食生活など、厳しい現実を口にする学生を励ましたり、調理法を伝えたりすることができました。普段の同窓会活動では現役の学生と接することはあまりありませんが、今回の食料支援で学生たちと直接話すことができたのは私たちにとても貴重な体験でした。12月には、作成したクリスマスカードに写真下にも添えて学生に渡しました。学生からは「食料の支援を受けて、気持ちが満たされ心が豊かになった」「集中して勉強ができるようになった」「料理をするようになった」などうれしい感想が寄せられました。

(西南ゆりの会副会長 松永恵子)

被災地支援

矢島啓子さん

(87期・文芸福岡市)

(株)矢島不動産代表取締役

www.yajima-tudousan.com



東京で働いていた10年前、東日本大震災が発生。職場の仲間と仙台空港の清掃や被災された漁師さんのワカメの出荷作業をお手伝いする中で、ボランティア活動の大切さを知りました。2015年10月に福岡に戻ってからは17年や20年の7月豪雨被災地などに友人たちと出向き、被災した家屋の清掃や泥出し作業などに取り組みました。高齢者の中には被災時の状況を数カ月たってやっと「怖かった」と言葉にする人もいます。このようなお話を聴くこともボランティアのやるべきことだと思っています。



被災地で決壊した堤防の代わりとなる土のう造りもしました(2020年7月、大分県日田市)

就活支援



荒武 勢津子さん
 (78期・外英)福岡市
 人材育成講師
 NPO法人福岡シエンダー
 研究所監事

コロナ禍で困っている就活学生やひとり親の就職活動を支援する「これで安心、オンライン面接」を当研究所の取り組みとして、2020年7月から7カ月間、実施しました。福岡市のNPO活動推進補助金の対象事業に採択され、私が中心になって相談を受けました。学生から「内定ができました」との朗報をもらったときは、オンラインで喜

びを共有できた瞬間でした。ただ、利用者はそれほど伸びず、本当に困っている人に必要な情報を届けるのが最も難しいと知りました。デジタルデバイス(情報格差)の解消が不可欠と痛感しました。



民放テレビ局の取材を受けました
 (2020年9月30日)

シニア層のオンライン交流支援



伴 克子さん
 (84期・児教)福岡市
 合同会社TANOSEAT
 代表

私が所属する「新老人の会」(本部・東京)は、2020年4月に緊急事態宣言が出された直後から毎週、ビデオ会議アプリ「Zoom」(ズーム)の使い方を兼ねた交流会を始めました。私はお世話係として交流会の企画を担当。オンライン交流の便利さと楽しさを通じて、コロナ禍での孤立孤独を防ぐのが狙いです。

ある日の交流会は「お誕生会」。全国各地から総勢20人が参加してパソコン画面の中で交流しました。写真。平均年齢は

前田恵理さん(77期・商経)／内閣府の男女共同参画表彰に輝く

日本車いすテニス協会会長の前田恵理さんが令和2年度内閣府の男女共同参画に関する表彰で「女性のチャレンジ賞特別部門賞」に輝きました。初代の西南ウーマン(2017年度)でもある前田さんの受賞を祝って西南ゆりの会から花束を贈りました(波多江会長から花束を受け取った前田さん。写真右から3人目、2020年11月5日、福岡市)。コロナ禍の影響で、前田さんが大会会長を務める飯塚国際車いすテニス大会や2020東京オリンピック・パラリンピックへの対応など、多忙を極めながら「これからもスポーツの持つ力を多くの人に伝えていきたい」と話していました。



77歳。みんなと歌って、ろうそくを消して拍手。遠く離れていてもまるで同じ場にいるような素敵な時間でした。オンラインで繋がる楽しさをこれからも伝えていきたいと思っています。

留学生支援



弥栄 睦子さん
 (84期・国際)福岡市
 NPO法人トウマンハテイ
 ふくおか代表理事
<https://manhai.indofree.com>

2003年インドネシアの子どもの教育を救う会を設立。14年に法人化し多文化共生の推進も大きな柱の一つに掲げて活動しています。コロナ禍で困窮している留学生などを支援しようと、1人2kg計254人分の白米をインドネ



日本語学校の外国人学生に白米を配布
 (2020年5月、福岡市)

シアからの留学生や福岡市内の日本語学校に配りました。アルバイトがなくなった留学生へのオンライン語学教室の依頼や、1人当たり10万円の「特別定額給付金」を申請するためのサポート事業、バリ島の子どもたちへの日本語オンライン授業プロジェクトなどに取り組んでいます。

清掃活動



吉住 章子さん
 (82期・国際)
 福岡県太宰府市
<https://www.mis-nippon-grandprix.com>

2019年度ミセス日本グランプリというコンテストで60代グランプリに選出され、その仲間と社会貢献活動を続けています。2020年はコロナ禍で春に予定していた海岸清掃ができませんでしたが、半年遅れの11月末、西南学院大学近くの福岡市早良区百道浜のシーサイドももち海浜公園で海岸清掃を行いました。

一見きれいに見える海岸ですが、拾い始めるとタバコの吸殻、空き缶、ペットボトルやレジ袋などたくさんありました。海へ流されるとやがて魚や鳥の体内に入り、生態系への影響が心配されています。これからも定期的に実施したいと思います。



西南ゆりの会からのお知らせとお願い

2020年度は新型コロナウイルス感染拡大に振り回され、私たちの活動もほとんどを中止せざるを得ませんでした。いつもは表紙を含めて12ページで発行している会報も、28号は4ページの短縮版となっています。

21年度も予定どおり事業を実施できるか不透明ですが、西南学院大学女子同窓生で顕著な業績をあげた人物を顕彰する「SEINAN Woman of the Year(西南ウーマン)2021」の準備のため、西南ウーマン候補者の推薦をお願いいたします。どなたでも推薦することができます。推薦方法や概要は、西南ゆりの会のホームページでご確認ください。締め切りは6月30日です。

2019年度 決算報告

(2019年4月1日～2020年3月31日)

収入の部				
(単位:円)				
項目	予算額	決算額	差引増減	備考
繰越金	789,393	789,393	0	前年度よりの繰越
同窓会助成金	3,680,000	3,680,000	0	大学同窓会よりの助成金
事業費/ウーマン	500,000	537,000	37,000	記念式典会費・お祝儀等
事業費/会報	250,000	250,000	0	会報26号広告代
雑収入	200,000	205,849	5,849	HP/パナー広告代等
収入の部合計	5,419,393	5,462,242	42,849	

支出の部				
(単位:円)				
項目	予算額	決算額	差引増減	備考
事業費	3,400,000	2,917,934	△ 482,066	
(ウーマン事業)	1,250,000	1,095,523	△ 154,477	運営費等
(キャリア支援事業)	350,000	304,584	△ 45,416	運営費等
(同窓生支援事業)	500,000	275,261	△ 224,739	交付金等
(会報事業)	1,300,000	1,242,566	△ 57,434	会報27号製作費、印刷費等
広報活動費	700,000	680,997	△ 19,003	支部総会参加旅費、事務局駐在費、ノベルティグッズ
35周年記念事業積立金	300,000	300,000	0	
会議費	500,000	344,316	△ 155,684	会議費一部負担
HP関連費	140,000	117,640	△ 22,360	ホームページ関連費
印刷費	100,000	65,368	△ 34,632	会封筒作成費、名刺作成費
通信費	90,000	88,000	△ 2,000	無線ラン使用料、書類送付代等
慶弔費	70,000	69,480	△ 520	他団体のイベント参加費等
備品消耗品費	30,000	22,421	△ 7,579	備品、事務消耗品費等
雑費	20,000	5,014	△ 14,986	振込手数料等
支出の部合計	5,350,000	4,611,170	△ 738,830	
次期繰越金	69,393	851,072	781,679	2020年度会計への繰越金
支出合計	5,419,393	5,462,242	42,849	

西南ゆりの会理事が常駐しています

常駐するのは火・水・木曜日の14時から17時まで。
場所は西南学院同窓会事務局内です。
住所 〒814-8511 福岡市早良区西新6丁目2-92
西南学院百年館(松緑館)1F 西南学院同窓会事務局内
☎ 092-831-7048
✉ shouryokukan@seinan-yurinokai.jp

住所変更、改姓などの連絡をお願いします

大学ホームページからや
右のQRコードから
手続きができます。



西南ゆりの会ホームページ

リアルタイム更新中!



西南ゆりの会

<https://www.seinan-yurinokai.jp>



イベントのお知らせや活動報告などの詳細を掲載しています。女子同窓生活動支援事業の申請書や、会報のバックナンバーもダウンロードできます。

Facebookページ

「西南ゆりの会」で検索!



「いいね!」で更新情報を随時チェック可能、最新情報をぜひご覧ください。



<https://www.facebook.com/yurinokai.seinan>

西南ゆりの会 理事・評議員名簿

(任期は2021年7月まで)

会長	波多江 愛子 (93・法法)	理事	荒武 勢津子 (78・外英)	東京	志村 直美 (05・経経)
			馬場 圭子 (79・外英)	関西	澤 順子 (78・外仏)
副会長	松永 恵子 (72・児教)		後藤 純子 (80・外英)	北九州	塩田 英子 (78・商商)
	正田 美加 (85・経経)		重松 典子 (81・児教)	糸島	久保 友季 (78・文英)
	塚田 恵美子 (90・国際)		吉住 章子 (82・国際)	久留米	土屋 数紗 (12・外英)
			伴 克子 (84・児教)	熊本	古崎 喜代子 (79・商経)
監事	中里 利子 (71・文英)		城崎 由紀子 (87・文英)	福岡大川	野中 美保子 (79・法法)
	井上 暁子 (83・商商)		梶塚 洋美 (88・国際)	福岡直方	植村 恵美 (94・商経)
			吉川 恵 (88・国際)	佐賀	川原 理子 (77・外英)
理事	内海 昌子 (56・児教)		盛坪 美佳 (90・法法)	宮崎	知覧 由美子 (81・経経)
	佐伯 道 (63・文英)		徳永 敬子 (91・法法)	長崎	一瀬 香 (90・国際)
	矢野 多美恵 (68・文英)		永嶋 恵美 (91・外英)	大分	海原 みどり (84・国際)
	高山 和代 (68・児教)		入江 恵美 (91・法法)		
	河内 光子 (69・文英)		植村 康子 (92・国際)	評議員	吉田 扶久子 (68・商商)
	土井 光子 (72・文英)		鈴木 牧子 (92・文英)		井原 絹江 (73・法法)
	水城 啓子 (74・法法)		上田 あい子 (97・商経)		藤井 千佐子 (73・外仏)
	桑野 綾子 (75・外仏)				納富 昌子 (76・外英)
	白水 心子 (76・商商)	地域理事			武末 祐子 (77・外仏)
	養原 千香子 (77・法法)	東京	山本 美香 (92・法法)		古賀 敦子 (80・外英)